

□議員名：長谷川 知司

1 JRを含む公共交通の利便性と利用促進について

論点	市内の地域公共交通は、便数、乗り継ぎ等が充実しているとは言えない。公共交通を特に必要とされる交通弱者（お年寄り、学生など）への対応はどうなっているか。
回答	地域公共交通網形成計画が今年度で終了し、新たな地域公共交通計画の策定を進めている。そうした中、JR、バス、タクシーの果たす役割は非常に大きいと認識している。また高泊地区のデマンド交通も進んでおり、もし採用できる方法があれば今後検討したい。

2 防災と危機管理について

論点	各種防災計画は策定されているが、計画だけでなく訓練が重要である。訓練をどのように実施しているのかを聞く。
回答	各地区で行われている地区防災訓練は地区防災会や防災士等が中心となって実施している。実施地区には、地区防災会補助金10万円を上限に交付している。市役所庁舎や市民病院、水道局も各々実施している。

3 地域運営組織について

論点	各地区の組織化の実情と課題はどうか。また組織化へ向けて行政の支援はあるのか。地域活性化のキーマン育成、指導はしているのか。
回答	各地域とも組織化は進んでいない。組織化への様々な情報が不足しているので、調査、調整が済み次第、各地域と話し合いに入りたい。また地域の組織作りの準備にも、財政的な支援を検討したい。地域の各団体の方たちやPTA、子ども会等のOBの方たち、そして専門的なスキルや特技をお持ちの方たちも参加可能な組織づくりを広げられるように、人や財政的な支援も含めて検討したい。